

2019/04/14の定期メンテナンスにおける kintone API更新情報 (2019/03/07)

2019年4月14日の定期メンテナンスの、kintone API の更新に関する情報をお知らせします。

お知らせの内容に追加、変更等ありましたら、こちらのコメントにて変更箇所を追記します。

また、APIドキュメントには仕様を順次公開していきます。

kintone JavaScript API

仕様変更

- スマートフォン用のレコード一覧画面の表示イベントが発生するタイミングに「レコード一覧画面でページ送りをした時」を追加
 - 対象API
 - [レコード一覧画面の表示後イベント](#) (mobile.app.record.index.show)
 - 内容:
スマートフォンでページ送りをしたときも、レコード一覧画面を表示したときのイベントが発生します。
 - 注意事項
 - 2019年4月版で利用するには、[kintoneシステム管理]より、新しいモバイル版の有効化を行ってください。詳細は[新しいモバイル版の設定方法](#)をご参照ください。
正式版リリース（2019年5月予定）以降は、すべての環境に新しいモバイル版が適用されます。
※ Webブラウザでの利用時のみ、既存のモバイル版は2019年10月の定期メンテナンスまで移行期間として利用できます（2019年3月13日追記）
- スマートフォン用のレコード一覧画面の表示イベントで取得できるプロパティを追加
 - 対象API
 - [レコード一覧画面の表示後イベント](#) (mobile.app.record.index.show)
 - 内容:
スマートフォンでレコード一覧画面を表示したとき、event オブジェクトで以下のプロパティも取得できます。
 - viewType
 - records
 - offset

- size
- 注意事項
 - [レコード一覧の表示形式]が[表形式]の場合のみ、上記のプロパティを取得できます。
それ以外の表示形式では、これまで通り「appId」「viewId」「viewName」のみ取得可能です。
 - 2019年4月版で利用するには、[kintoneシステム管理]より、新しいモバイル版の有効化を行ってください。詳細は[新しいモバイル版の設定方法](#)をご参照ください。
正式版リリース（2019年5月予定）以降は、すべての環境に新しいモバイル版が適用されます。
※ Webブラウザでの利用時のみ、既存のモバイル版は2019年10月の定期メンテナンスまで移行期間として利用できます（2019年3月13日追記）

その他告知

- **レコード詳細画面で「プロセス管理のアクションイベント」が発生し実行された後、「レコード詳細画面の表示イベント」が発生することを仕様に定義**
 - 対象API
 - [レコード詳細画面が表示された時のイベント](#)（app.record.detail.show, mobile.app.record.detail.show）
 - 内容:
レコード詳細画面で「プロセス管理のアクションイベント」が発生し実行された後、「レコード詳細画面が表示されたときのイベント」が発生することを仕様に定義しました。
PC用およびスマートフォン用いずれも対象です。